

令和元年度 事業報告書

(平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで)

令和元年度 事業報告

令和元年度 財務諸表

一般財団法人 油脂工業会館

(令和 2 年 5 月 27 日 理事会提出)

令和元年度 事業報告

I. 事業の状況について

令和元年度も定款に掲げる全事業を実施した。

1. 油脂工業に関する調査研究への助成 (定款 第 4 条第 1 項関係)

(1) 若手研究者の育成を目的とした「研究助成制度」は、下記 3 名の方々に助成を行った。

- 東京理科大学 理工学部 先端化学科 赤松 允顕 氏
- 東北大学大学院 農学研究科 機能分子解析学分野 伊藤 隼哉 氏
- 北海道大学 水産科学研究院 応用化学専攻 別府 史章 氏

(2) 公益社団法人日本油化学会（以下「日本油化学会」という）の学術「*Journal of Oleo Science*」の出版事業の助成を行った。

また、この学術誌掲載の中から優秀論文に贈る「エディター賞」及び若手研究者を対象とした「ヤングフェロー賞」の研究奨励金を寄附した。

2. 油脂工業に関する技術、経営の向上に寄与する (定款 第 4 条第 2 項関係) 優秀論文の表彰

(1) 「第 19 回油脂優秀論文賞受賞講演会」は、令和元年 9 月 24 日に、東京海洋大学品川キャンパスで開催し、200 名以上の参加者があった。

(2) 令和元年度油脂産業論文の内部審査委員会を 11 月 5 日に開催した。

応募件数 17 編より一次審査合格として 10 編を選定した。

更に、松原審査委員長及び外部・内部の審査委員が出席する、合同審査委員会を 11 月 28 日に開催し、下記の論文を第 51 回油脂産業論文優秀賞に選定した。

【最優秀賞】

課題テーマ：SDGs における油脂産業の役割

論文題名：「だれ一人とり残さない」ためのマイクログリッド型油脂生産の提案

執筆者：花王株式会社 小山 伸吾 氏

【優秀賞】

課題テーマ：SDGs における油脂産業の役割

論文題名：パーム廃棄物を活用した女性のためのインクルーシブビジネス提案

執筆者：花王株式会社 齋藤 菜穂子 氏

【優秀賞】

課題テーマ：SDGs における油脂産業の役割

論文題名：海洋マイクロプラスチック根絶に向けた二ム油産業の構築

執筆者：日油株式会社
小田 和裕 氏
長島 友美 氏

【審査委員特別賞】

課題テーマ：SDGsにおける油脂産業の役割

論文題名：油脂リファイナー技術を活用した「油脂-プラスチック循環構想」

執筆者：日油株式会社
脇田 和晃 氏
八木 俊樹 氏

- (3) 令和元年度油脂技術論文の審査委員会を 11月25日、宮下審査委員長ほか
内部審査委員が出席して開催し、推薦論文21編の中から、下記の論文を第63回
油脂技術論文優秀賞に選定した。(執筆者代表3名を記載)

【最優秀賞】

論文題名：枯濁凝集効果によって誘引される安定なベシクル分散液の構造粘性

執筆者：ライオン株式会社：
宮島 亜佐美 氏
井上 亮 氏
三宅 深雪 氏

掲載誌名：Journal of Oleo Science, **68**(9), 837-845 (2019)

【優秀賞】

論文題名：新規ベシクル/ミセル複合体の相平衡制御による化粧水の高保湿性と
心地よい使用感の両立

執筆者：株式会社資生堂
渡辺 啓 氏
松下 裕史 氏
学校法人東京理科大学
土屋 好司 氏

掲載誌名：化粧品技術者会誌, **52**(4):261-269(2018)

【優秀賞】

論文題名：分子動力学シミュレーションを用いた水和結晶、チルトゲル、液晶相に
おける直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩の分子挙動解明

執筆者：花王株式会社
武田 康助 氏
国立大学法人名古屋大学
岡崎 進 氏

掲載誌名：Langmuir, **2019**(35), 10877-10884

Langmuir, **2019**(35), 9011-9019 (関連論文)

- (4) 令和元年度油脂優秀論文表彰式を、当財団の創立記念日である令和2年2月
21日に経団連会館で開催した。

3. 油脂工業に関する普及及び啓発 (定款 第 4 条第 3 項関係)

日本油化学会 各支部主催、油脂工業会館共催の地区講演会は、4 地区で開催した。

実施日	地区	会場	参加者
06 月 08 日	高知県高知市	高知工科大学 永国寺キャンパス A210 室	44 名
10 月 19 日	青森県弘前市	弘前大学 50 周年記念館	51 名
11 月 14 日	岐阜県本巣市	一丸ファルコス(株) 大会議室	45 名
02 月 21 日	奈良県奈良市	奈良女子大学 ラボレーションセンター 3 階 306	40 名

4. 油脂工業に関する情報の収集及び提供 (定款 第 4 条第 4 項関係)

(1) 定期講演会を当会館会議室において開催した。

実施日	回数	講師および演題	参加者
05 月 14 日	第 76 回	日本経済新聞社 論説フェロー 芹澤洋一 氏 『安倍政権の展望とその後』	38 名
10 月 28 日	第 77 回	福島県立医科大学医学部 教授 大平哲哉 氏 『笑い与健康 ～笑ってストレス解消・生活習慣病予防!』	51 名

(2) 研究会は今回で 19 回目を数え、本年度は 『気候変動および異常気象リスクを見据えた油脂原料の獲得』をテーマとし、業界企業 9 社より若手管理職クラスの方々 9 名の参加により、精力的に活動を行い有用な研究会報告書に纏め上げられた。

研究会報告書は当財団のホームページに掲載し広く公開する。

また、日本石鹼洗剤工業会・日本界面活性剤工業会・日本石鹼洗剤工業組合の会員会社など、関係先に配布・提供する。

5. 内外関係機関等との交流及び協力 (定款 第 4 条第 5 項関係)

東アジア各国の油化学関連の研究者・技術者に対する日本油化学会学術誌への投稿支援ならびに同学会年会への参加費用の補助として、日本油化学会に対して助成した。

6. 会館の管理運営 (定款 第 4 条第 6 項関係)

(1) ビル賃貸事業は、令和元年度はテナントの入退室は以下の通りであった。

退出：無し

入居：無し

この結果、満室を維持している。

(2) 設備工事等については、

- ・ 冷温水発生機の定期整備と関連する熱交換器の更新
- ・ 地下 2 階濾水補修（樹脂圧入）工事
- ・ 給湯室排煙設備及び内装工事
- ・ 全館鍵更新工事
- ・ 共用部照明の L E D 化工事

及び小規模の工事を実施し、建物の維持管理はもとより入居者への利便性向上に努めた。

II. 総務の状況について

1. 公益法人制度対応

平成 3 0 年度の公益目的支出計画実施報告書は、令和元年開催の評議員会決議後に遅滞なく届出し、内閣府に承認された。

平成元年度の公益目的支出計画実施報告書は、監事の監査を受けている。

2. 役員会に関する事項

(1) 令和元年 5 月 2 9 日、定時理事会を帝国ホテルにて開催した。

○理事会：出席理事 9 名、出席監事 3 名

報告事項 1：平成 3 0 年度事業報告の件

報告事項 2：理事長及び専務理事の職務執行状況報告の件

決議事項 1：平成 3 0 年度財務諸表(案)承認の件

決議事項 2：評議員 2 名辞任に伴う後任候補者承認の件

決議事項 3：理事全員任期満了に伴う後任候補者承認の件

決議事項 4：評議員会招集の件

議事経過については議事録の通りである。

(2) 定時評議員会は、令和元年 5 月 2 9 日、代表理事澤田道隆より下記議案について評議員全員に対し提案を行い、令和元年 6 月 5 日迄に当該提案について同意する旨の書面を受領したことから、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 1 9 4 条第 1 項、並びに当法人定款第 2 1 条に基づき当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなした。

○評議員会：評議員 8 名、理事 2 名、監事 1 名

決議事項 1：平成 3 0 年度計算書類承認の件

決議事項 2 : 評議員 2 名辞任に伴う後任候補者承認の件
決議事項 3 : 理事全員任期満了に伴う後任候補者選任の件
議事経過については議事録の通りである。

(3) 定時理事会は、令和 2 年 3 月 23 日開催予定であったが、新型コロナウイルスによる影響を受け、令和 2 年 3 月 12 日、代表理事濱逸夫より下記議案について理事全員及び監事全員に対し提案を行い、令和 2 年 3 月 24 日迄に当該提案について同意する旨の書面を理事全員から受領したことから、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条で準用する同法第 96 条 及び 当法人定款第 36 条に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなした。

○理事会 : 理事 9 名、監事 3 名

決議事項 1 : 令和 2 年度事業計画(案)、収支予算(案)承認の件

以上

貸借対照表
令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	項番	当年度	前年度	増 減
資産の部	1			
〔流動資産〕	2			
現金	3	64,420	269,315	△ 204,895
銀行預金	4	216,530,500	210,344,614	6,185,886
現金預金等	5	12,352,128	12,494,948	△ 142,820
仮払金	7	116,545	109,097	7,448
未収金	8	254,122	13,284	240,838
未収利息	9	240,161	234,305	5,856
流動資産合計	10	229,557,876	223,465,563	6,092,313
〔固定資産〕	11			
(基本財産)	12			
基本財産土地	13	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	14	1,000,000	1,000,000	0
(特定資産)	15			
基本財産積立資産	16	71,473,391	71,114,185	359,206
論文基金引当資産	17	41,597,700	41,597,700	0
建物改修引当資産	18	80,015,950	70,570,438	9,445,512
退職給付引当資産	19	8,422,353	7,227,281	1,195,072
預り敷金引当資産	20	59,637,000	50,043,000	9,594,000
研究助成引当資産	21	20,324,310	20,483,450	△ 159,140
特定資産合計	22	281,470,704	261,036,054	20,434,650
(その他固定資産)	23			
基本財産建物	24	22,005,275	23,042,173	△ 1,036,898
建物	25	104,224,038	105,564,494	△ 1,340,456
建物附属設備	26	75,120,434	77,174,852	△ 2,054,418
什器備品	27	3,349,817	4,805,776	△ 1,455,959
電話加入権等	28	213,943	213,943	0
その他固定資産合計	29	204,913,507	210,801,238	△ 5,887,731
固定資産合計	30	487,384,211	472,837,292	14,546,919
資産の部合計	31	716,942,087	696,302,855	20,639,232
負債の部	32			
〔流動負債〕	33			
未払金	34	0	21,951	△ 21,951
未払消費税等	35	3,218,700	1,277,700	1,941,000
未払法人税等	36	16,798,700	19,169,500	△ 2,370,800
預り金	37	287,151	279,480	7,671
前受金	38	20,182,602	13,020,280	7,162,322
賞与引当金	39	623,266	615,433	7,833
流動負債合計	40	41,110,419	34,384,344	6,726,075
〔固定負債〕	41			
預り敷金	42	99,915,200	99,915,200	0
退職給付引当金	43	8,441,100	7,219,800	1,221,300
固定負債合計	44	108,356,300	107,135,000	1,221,300
負債の部合計	45	149,466,719	141,519,344	7,947,375
正味財産の部	46			
〔指定正味財産〕	47			
寄付金(土地)	48	1,000,000	1,000,000	0
論文奨励賞基金	49	41,500,000	41,500,000	0
指定正味財産合計	50	42,500,000	42,500,000	0
(うち基本財産への充当額)	51	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	52	(41,500,000)	(41,500,000)	(0)
〔一般正味財産〕	53			
(うち特定資産への充当額)	54	(161,906,569)	(161,906,569)	(0)
一般正味財産合計	55	523,975,368	511,283,511	(12,691,857)
正味財産の部合計	56	567,475,368	554,783,511	12,691,857
負債及び正味財産合計	57	716,942,087	696,302,855	20,639,232

正味財産増減計算書
自平成31年4月1日から令和2年3月31日

(単位：円)

科 目	項番	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部	1			
1. 経常増減の部	2			
(1) 経常収益	3			
①特定資産運用収入	4			
特定資産利息収入	5	1,145,514	1,118,528	26,986
②事業収益	6			
賃貸料収入	7	156,373,280	155,156,000	1,217,280
共用費収入	8	22,925,917	22,746,337	179,580
③雑収益	9			
受取利息	10	87,662	42,155	45,507
雑収入	11	1,968,948	2,366,720	△ 397,772
経常収益計	12	182,501,321	181,429,740	1,071,581
(2) 経常費用	13			
①事業費	14			
給与手当	15	17,494,111	17,200,769	293,342
賞与	16	1,180,255	1,130,626	49,629
福利厚生費	17	3,213,837	2,984,142	229,695
賞与引当金繰入	18	592,103	584,661	7,442
退職給付費用	19	1,160,235	986,670	173,565
旅費・宿泊費	20	298,411	417,620	△ 119,209
式典費	21	1,651,784	1,990,634	△ 338,850
表彰金	22	3,168,426	3,134,110	34,316
審査料	23	1,772,726	1,805,554	△ 32,828
講演費	24	500,000	600,000	△ 100,000
印刷製本費	25	827,318	791,700	35,618
通信費	26	156,523	280,896	△ 124,373
寄附金	27	800,000	800,000	0
助成金	28	4,000,000	4,000,000	0
共催金	29	1,000,000	1,000,000	0
交際費	30	529,598	883,640	△ 354,042
雑費	31	190,830	168,330	22,500
ビル管理委託費	32	40,944,549	40,945,046	△ 497
保守保全費	33	3,492,550	3,623,438	△ 130,888
修繕費	34	8,644,063	1,567,125	7,076,938
光熱水料費	35	8,857,572	8,979,717	△ 122,145
備品費	36	3,515,498	1,795,008	1,720,490
消耗品費	37	1,058,025	1,069,150	△ 11,125
保険料	38	489,142	467,123	22,019
租税公課	39	22,930,802	22,889,526	41,276
交際費	40	1,136,149	901,867	234,282
会議費	41	47,830	71,738	△ 23,908
交通費	42	530,535	634,780	△ 104,245
印刷製本費	43	91,938	101,888	△ 9,950
通信費	44	197,747	166,427	31,320
諸会費	45	433,969	429,343	4,626
雑費	46	1,603,490	1,866,428	△ 262,938
減価償却費	47	16,947,483	18,036,788	△ 1,089,305
②管理費	48			
給与手当	49	920,741	905,305	15,436
賞与	50	62,119	59,507	2,612
福利厚生費	51	193,569	177,661	15,908
賞与引当金繰入	52	31,163	30,772	391
退職給付費用	53	61,065	51,930	9,135
役員会費	54	312,566	343,814	△ 31,248
ビル管理委託費	55	205,751	205,754	△ 3
保守保全費	56	17,550	18,207	△ 657
修繕費	57	43,437	7,875	35,562
光熱水料費	58	44,511	45,123	△ 612
備品費	59	17,666	9,019	8,647
消耗品費	60	5,316	5,372	△ 56
保険料	61	2,458	2,347	111
租税公課	62	115,231	115,022	209
交際費	63	5,709	4,531	1,178
会議費	64	240	360	△ 120
交通費	65	2,666	3,189	△ 523
印刷製本費	66	462	512	△ 50
通信費	67	993	836	157
諸会費	68	2,181	2,157	24
雑費	69	6,626	9,378	△ 2,752
減価償却費	70	90,811	93,843	△ 3,032
経常費用計	71	151,600,330	144,397,258	7,203,072
評価損益等調整前当期経常増減額	72	30,900,991	37,032,482	△ 6,131,491
特定資産評価損益等	73	△ 1,339,038	△ 169,523	△ 1,169,515
当期経常増減額	74	29,561,953	36,862,959	△ 7,301,006
2. 経常外増減の部	75			
(1) 経常外収益	76	0	0	0
経常外収益計	77	0	0	0
(2) 経常外費用	78			
固定資産除却損	79	0	100,011	△ 100,011
経常外費用計	80	0	100,011	
当期経常外増減額	81	0	△ 100,011	100,011
税引前当期一般正味財産増減額	82	29,561,953	36,762,948	△ 7,200,995
法人税、住民税及び事業税	83	16,870,096	19,239,499	△ 2,369,403
当期一般正味財産増減額	84	12,691,857	17,523,449	△ 4,831,592
一般正味財産期首残高	85	512,283,511	494,760,062	17,523,449
一般正味財産期末残高	86	524,975,368	512,283,511	12,691,857
II 指定正味財産増減の部	87			
論文奨励賞基金収入	88	0	1,000,000	△ 1,000,000
当期指定正味財産増減額	89	0	1,000,000	△ 1,000,000
指定正味財産期首残高	90	42,500,000	41,500,000	1,000,000
指定正味財産期末残高	91	42,500,000	42,500,000	0
III 正味財産期末残高	92	567,475,368	554,783,511	12,691,857

正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日

(単位：円)

科目	項番	実施事業等会計					その他会計 会館運営事業	法人会計	内部取引	合計	備考
		継1(表彰)	継2(助成)	継3(講演)	共通	小計					
I 一般正味財産の部	1										
1. 経常増減の部	2										
(1) 経常収益	3										
① 特定資産運用収入	4										
特定資産利息収入	5	118,205	131,161		425,256	674,622	470,892		1,145,514		
② 会館運営事業収入	6										
賃貸料収入	7						156,373,280		156,373,280		
共用費収入	8						22,925,917		22,925,917		
③ 雑収益	9										
受取利息	10				87,388	87,388	274		87,662		
雑収入	11						1,968,948		1,968,948		
経常収益計	12	118,205	131,161	0	512,644	762,010	181,739,311		182,501,321		
(2) 経常費用	13										
① 事業費	14										
給与手当	15				1,841,486	1,841,486	15,652,625		17,494,111		
賞与	16				124,237	124,237	1,056,018		1,180,255		
福利厚生費	17				317,539	317,539	2,896,298		3,213,837		
賞与引当金繰入	18				62,327	62,327	529,776		592,103		
退職給付費用	19				122,130	122,130	1,038,105		1,160,235		
旅費・宿泊費	20	265,019		33,392		298,411			298,411		
式典費	21	1,651,784				1,651,784			1,651,784		
表彰金	22	3,168,426				3,168,426			3,168,426		
審査料	23	1,590,908	181,818			1,772,726			1,772,726		
講演費	24			500,000		500,000			500,000		
印刷製本費	25	561,718		265,600		827,318			827,318		
通信費	26	94,407		59,825	2,291	156,523			156,523		
寄附金	27		800,000			800,000			800,000		
助成金	28		4,000,000			4,000,000			4,000,000		
共催金	29			1,000,000		1,000,000			1,000,000		
交際費	30	369,496		160,102		529,598			529,598		
雑費	31	20,495	1,976	58,510	109,849	190,830			190,830		
ビル管理委託費	32				617,255	617,255	40,327,294		40,944,549		
保守保全費	33				52,652	52,652	3,439,898		3,492,550		
修繕費	34				130,313	130,313	8,513,750		8,644,063		
光熱水料費	35				133,531	133,531	8,724,041		8,857,572		
備品費	36				52,997	52,997	3,462,501		3,515,498		
消耗品費	37				15,950	15,950	1,042,075		1,058,025		
保険料	38				7,374	7,374	481,768		489,142		
租税公課	39				345,690	345,690	22,585,112		22,930,802		
交際費	40				17,128	17,128	1,119,021		1,136,149		
会議費	41				721	721	47,109		47,830		
交通費	42				7,998	7,998	522,537		530,535		
印刷製本費	43				1,386	1,386	90,552		91,938		
通信費	44				2,981	2,981	194,766		197,747		
諸会費	45				6,542	6,542	427,427		433,969		
雑費	46				24,152	24,152	1,579,338		1,603,490		
減価償却費	47				255,574	255,574	16,691,909		16,947,483		
② 管理費	48										
給与手当	49						920,741		920,741		
賞与	50						62,119		62,119		
福利厚生費	51						193,569		193,569		
賞与引当金繰入	52						31,163		31,163		
退職給付費用	53						61,065		61,065		
役員会費	54						312,566		312,566		
ビル管理委託費	55						205,751		205,751		
保守保全費	56						17,550		17,550		
修繕費	57						43,437		43,437		
光熱水料費	58						44,511		44,511		
備品費	59						17,666		17,666		
消耗品費	60						5,316		5,316		
保険料	61						2,458		2,458		
租税公課	62						115,231		115,231		
交際費	63						5,709		5,709		
会議費	64						240		240		
交通費	65						2,666		2,666		
印刷製本費	66						462		462		
通信費	67						993		993		
諸会費	68						2,181		2,181		
雑費	69						6,626		6,626		
減価償却費	70						90,811		90,811		
経常費用計	71	7,722,253	4,983,794	2,077,429	4,252,103	19,035,579	130,421,920	2,142,831	151,600,330		
投資有価証券評価損益等	72							0	△ 1,339,038		
当期経常増減額	73	△ 7,604,048	△ 5,011,773	△ 2,077,429	△ 3,882,279	△ 18,575,529	50,280,313	△ 2,142,831	29,561,953		
2. 経常外増減の部	74										
(1) 経常外収益	75										
経常外収益計	76	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用	77										
経常外費用計	78	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	79	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替前当期一般正味財産増減額	80	△ 7,604,048	△ 5,011,773	△ 2,077,429	△ 3,882,279	△ 18,575,529	50,280,313	△ 2,142,831	0	29,561,953	
他会計振替額	81	0	0	0	19,000,000	19,000,000	△ 21,142,831	2,142,831	0	0	
法人会計から実施事業等会計	82										
法人会計からその他会計	83										
税引前一般正味財産増減額	84	△ 7,604,048	△ 5,011,773	△ 2,077,429	15,117,721	424,471	29,137,482	0	29,561,953		
法人税・住民税及び事業税	85						16,870,096		16,870,096		
当期一般正味財産増減額	86	△ 7,604,048	△ 5,011,773	△ 2,077,429	15,117,721	424,471	12,267,386	0	12,691,857		
一般正味財産期首残高	87								512,283,511		
一般正味財産期末残高	88								524,975,368		
II 指定正味財産増減の部	89										
論文奨励賞基金収入	90	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期指定正味財産増減額	91								0		
指定正味財産期首残高	92					42,500,000			42,500,000		
指定正味財産期末残高	93					42,500,000			42,500,000		
III 正味財産期末残高	94	0	0	0	0	0	0	0	567,475,368		